



SOYOSOYO'S WORKS-IO SOYOSOYO'S WORKS-IO SOYOSOYO'S WORKS-IO

SOYOSOYO'S WORKS-IO

SOYOSOYO'S WORKS-IO

SOYOSOYO'S WORKS-IO

SOYOSOYO'S WORKS-IO

成人向け  
COMICS

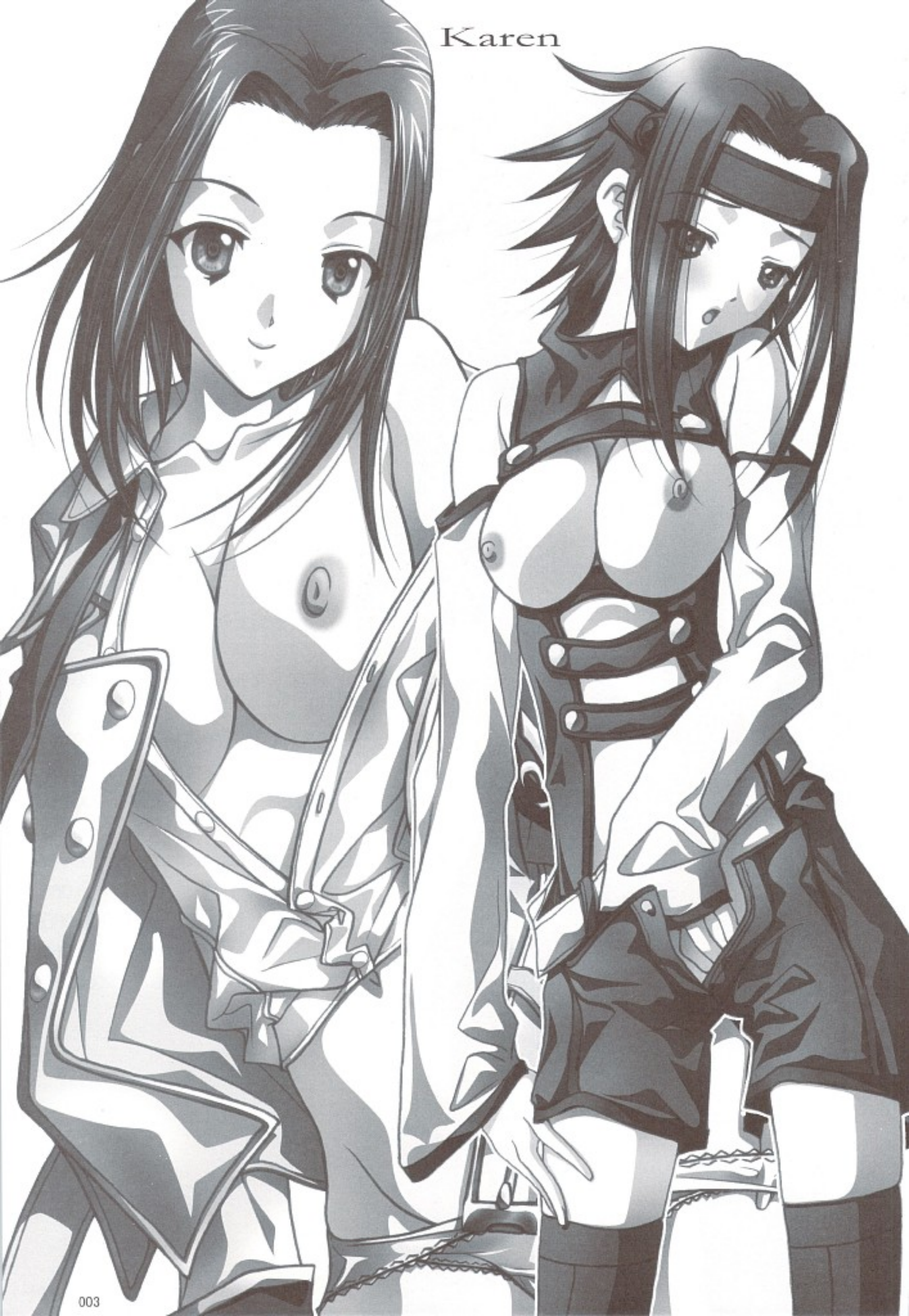
SOYOSOYO'S WORKS-IO

SOYOSOYO'S WORKS-IO SOYOSOYO'S WORKS-IO SOYOSOYO'S WORKS-IO


SOYOSOYO'S WORKS-IO



Karen







ゼロレプリカだぜ  
いや、作んのに  
苦労したぜ

スゲエ  
本物そっくり  
じゃんよ

—でもよ  
こんなの作って  
何すんだよ

—いやあ  
これを被ると  
ゼロになった  
気分になって

周りから  
尊敬の目を向けられて  
優越感に浸れて  
気持ちいいんだろう  
なあ、なんてよ

—バーカ  
—そんなの  
ただのコスプレじゃ  
ねーか

—いや待てよ  
声以外はさほど体型は変わらないし  
チンコの大きさが若干バレルか  
バレないかの差だし  
—一度カレンやCCと  
—発お願いしたかったしなあ

—何  
—考えてんだ  
オマエ?

なあ  
杉山よお

コレ  
貸してくんね  
?



お呼びですか

大切な  
お話があると  
伺いましたが

——いいか  
カレン

これは  
零番隊長ではなく  
お前で行えない  
極秘任務だ

単刀直入に  
言おう

今からお前は  
私の肉奴隷となれ

ハッ  
ハイッ

ヒッ  
ヒッ  
!?



イツッ

イヤアツ

ウルサイツ お前が  
そんな豊満な乳房を  
ひけらかしてるのが  
悪いんだらうがっ

そ…  
そんなうっ

ヤアアツ

ゼツゼロツ  
お気を確かめろ

—もう  
イイ加減にうっ

本当にヤメてしまっても  
イイのかカレン？  
本当はもっと続けてほしい  
自分の火照った身体を  
もっと弄んでほしいと  
思っているのだらう？

—そうかな？  
それでは毎晩のように  
オナニーをしている  
その妄想相手とは  
誰のことだ？  
私なんだらう？

そっ  
そんなの  
違いますっ

ヤ…ヤメて  
くださいっ

……



— そうだ  
わかってるじゃないか

本当に…

私にゼロの…を  
くださるの  
ですか？

フフ…  
それでは  
最初のご褒美だ

フフ…  
素直なヤツめ

そう

俺様の神聖なチンポで  
オマエの薄汚れた口を  
キレイにしてやるよ  
感謝しろよ

— そうだ

その豊満な乳房は  
ただの飾りじゃなからう  
しっかりと仕えよ

ハイ…



早くしろ

淫乱なオマエのために  
立たせてやって  
いるのだぞ

ハ……イ  
「……ですか……？」

オオ……イイぞカレン  
どうだ？  
私のチンポの味はあ

オ……  
オイシイです……

そうか美味いか  
ならもつと舐めよ  
——そして無様な姿を  
とくと私に見せるがイイ

ホ……本当に  
最高……です

……こんなに  
大きくて  
たくましいのを  
啜えたの……  
初めてです

くならもつと  
大きくしてやるっ  
もつとフェラチオ  
せんかっ

ハ……ハイッ





スゴ…まだ  
大きくなってる  
…!



んんんんん  
んんんんん  
…んんんんん



イイぞ  
イイぞ  
イイぞっっ  
最高に  
気持ちイイぞっ  
カレンの  
パイズリはあっっ



フムッ…  
んんんんん



そんなオマエに  
さらなる優美を  
取らせてやるぞ

んんんんん  
!!  
イクぞっっ  
とくと  
受け取れっっ





……んんん……

……んんん……

ケツを突き出せ  
下の口に  
ブチ込んでやるよ

……オイシイ……

ハ……ハイ  
お願いします



ゼロ……

……見えますか……  
私の  
イヤラシイところ  
……

ヤラシイところが  
丸見えになるように  
突き出せ

オオ……  
イイぞ

更に自分でオマンコを  
広げて見せるとは  
——オマエ  
相当な淫乱な女だな

——さあ  
どうして欲しい？

は……早く

入れて  
くださいっ……

ん？  
どの部分が  
どのようになった状態で  
どうして欲しいか  
私にはわからないなあ

……イジワル……

……私の……  
イヤラシイ液が……  
たくさん溢れ出てる  
オマンコに……

ゼロ……の……  
大きくてたくましい  
オチンチンで……  
栓を……してください……

……私の……

フフ……  
どこまでも  
淫乱なヤツ



ト淫乱な  
女にしてやるよ

アアアアッ  
ンンンッ  
ありがとう  
ございますっ

ヤアアアッ  
ンンンッ  
スゴイッッ...

ハァンッ

ゼロのおチンチンが  
入ってるのおっ

——カレンよ  
マンコの絞まりが  
イマイチよくないなあ

毎日  
オナニー用で使っている  
パイプが大きすぎるんじゃないのか

…アアッ  
乳首っ...

ヤアアアッ…  
イ…言わないで  
く…ださ…い…



もじと  
気持ちよく  
してやるよ

エツ…  
アツッ

ヤアアアアツツンンツツ  
スゴイイイツツ

お…奥まで  
来てるっつ

ゼロの…  
ゼロのオチンチンを  
イッパイ感じるのっつ

ああんっつ  
あつ…

ヤツツ  
ダメエツツ  
壊れちゃっつ…  
!!

そうかっつ  
ならば  
壊れてしまえっつ

イヤアアアツツ  
突いてええっつ  
カレンのオマンコ  
メチャメチャにしてえっつ



アッッッ

ハッッッ

オオツッ  
カレンよおっ

オマエのおまんこが  
私のチンコを  
啜え込んで  
離れようとしないぞっ

こんなエロ汁垂れ流して  
どうしようもない  
淫乱で変態な女だな  
オマエは

そ…う…私は…  
淫乱で…変態で  
どうしようもない  
…女です…だから…  
も…ん…こ…も…っ…と…突…いて…

——残念だ  
カレン  
そろそろ

ダツツメエツツ  
もっと突いてええっ  
オマンコ  
グチャグチャにしてえっ







ど…どうした神楽耶  
その格好は…

ゼロの嫁になるには  
夜のお勤めも大事でしょ

—たのむにやんか、おんなのこ

—まあ最近していなかったことだし  
好きにしる

ウフツ  
ゼロのおチンチン  
大きくてオイシイー

これから毎日お勤めするのよ

フフ…  
このフェラ次第では  
考えてもイイかもな

ウフツ  
じゃあ神楽耶がんばるね

オオツ イイぞ  
喉の奥まで使うとは

だって花嫁修業で  
何人かで特訓したもん



んんん  
ククク

んあっっ  
んんっっ…コウミコウミ

や…苦っっ…  
でも…オイシ…

—ねえセロ  
私の下のロモ  
セロのオチンチンを  
すまぐ欲しがってるの  
だから  
入れて♪

—ああ  
わかった

オッ  
イイ絞まりしてるじゃないか  
少し動かしただけでも  
イキそうなぐらい  
イイ感じだ

コウミ  
そんなに吸い付くな  
痛いだろうが  
仕方ないじゃない  
オイシイんだから！

ウフツツ  
この目のために  
毎日パイプ使って  
膣圧を上げてたの  
旦那様を喜ばせるために♪



クツッ  
だ…出すぞ

アアアア  
ヒヒヒヒ

イッパイ  
おたおた  
おたおた  
おたおた

危険日だったんだよー  
セーロー

マ…マ…マ…  
マジか…



KAGUYA













ああー

また私だけ  
イツちやった  
ね...

...ああ...

努力するよ

...まだ彼女のこと...

.....

...ねえ  
クラウド...

あつ...  
んんっ

あ...  
.....

.....



伍番街スラムの  
教会に行こっか

…え…

あ…ああ…

024

—伍番街スラムの教会—

……  
だいがキレイに  
戻したんだね

…壊れた状態のママじゃ  
いけなかったんだね

…だけどあんなに  
荒れた状態じゃ  
エアリスも悲しむと  
思ったからさ…

…ゴメンね  
私もロックスと戦った時に  
場所を選んでれば  
よかったんだけど…

……  
…ねえクラウド…

イヤ…  
あの状況じゃ仕方ないさ  
それでも  
マリンを守って  
くれたんだ

お…おい  
何してるんだ…



——ここで  
エッチしよっか…

バ…バカ言うな  
ココでそんな事  
できるわけないだろ

—知ってるんだよ  
仕事の合間に  
ココで一人でふけて  
オナニーしてること

……

…そっか…  
ホントなんだ  
否定して  
くれないんだね

…ナニ？  
こんなカンジで  
彼女のハダカを想像して  
オナニーしてたの？

…少なくとも  
私じゃない人の  
ことを思って  
してるんだろうけどね

ち…違う  
そんなんじゃない

や…やめろ  
…違う！

……  
ウン…き…



…相変わらず  
おっきいね…  
…オイシ…

……

—でもこれなら  
ドウ？

—でもイッては  
くれないんだよね  
耐えてるのか  
どうか知らないけど

クラウドって  
ココが感じるって  
私だけが  
知ってるんだよね

た…頼むから  
もうやめてくれ  
ティファ…  
…ウツツ…!!





—どう  
こんな感触  
私でしか味わえないでしょ？

…イヤよ…  
いつもよりサービスして  
あげるからね

…ああ…  
もうイヤ…  
もうやめてくれ…



……



ねえ  
見てクラウド

私のアソコ  
こんなにヌレちゃったよ…  
教会で興奮するなんて  
私ってスケベなのかな

イヤッて  
言ってるだろ！

………イヤ…  
——もう  
イヤ加減にしてよ  
クラウド………!!!



私にこんなことまで  
させておいて  
放っておくのか？

私がどんな気持ちで  
ここまで  
恥ずかしいことを  
してるか  
わからないの？

028

この場所の  
二人の思い出に  
負けたくないの…

クラウドと私の  
新しい思い出に  
塗り替えないの  
!!

もう  
寂しさだけを  
紛らわす  
都合のいい女は  
イヤなのっ!!

や…  
やめろっっ  
ティファッ  
……!









ねえ…  
クラウド

私の中  
キモチイイ…？

私のアソコ…  
クラウドの  
チンチン喉えこんで  
離れないよ

ねえ…

クラウドからモ  
きて……

ああ……

ああ…  
ああ……  
!!

えっっ…  
!!





やっ...  
スゴイッ...

あっ...  
ん...  
あっ...

あ...  
ん...  
あ...

ク...ラウドじゃ  
ない...みた...  
アッ...!!...い...

も...と...  
も...と...  
ク...ラウドを...  
感...じ...さ...せ...て...!!

あ...も  
気...持...ち...や...ト...ッ...

あ...  
ん...  
あ...

あ...  
ん...  
あ...  
あ...  
あ...





ヤ...  
スゴヤ  
イイダ  
!!

んあ...  
んあ...  
んあ...

さっ...  
ちよ...  
らな...  
って...  
大...  
き...  
る...  
!!

いよ...  
き...  
い...  
す...  
!!  
モ...  
ぎ...  
ち...  
ん...  
あ...  
あ...

モ...  
あ...  
あ...  
あ...  
あ...

グ...  
グ...  
グ...  
!!









.....

イッチャったね

いっぱい  
膾に入っちゃった...

実は今日って  
危険日だったん  
だよね...♪



ああ...

わかったよ  
エアリス...



...もう彼女の事は忘れて

私だけを見て...

私のことだけを思って



ユツ……

……  
あなた  
何回死ねば  
気が済むの

私……  
しつこい人は  
嫌いですっ

本当……

死んでもなお  
つきまとうなんて  
下手なストーカーより  
タチ悪いね!!

~Tenacius~  
by SOYAZ

ユウナ殿の……

その  
優雅かつ  
可憐な……  
清楚を  
兼ね備えた  
ユウナ殿の……

フフツ  
死にたくとも  
死にきれん  
だよ……

ユウナ殿  
~~~~~  
!!



なっつ  
なっつ  
なっつ  
!!?



まだ汚れを知らない  
その花びら  
から――

さあ  
見せておくれ

……  
……

キミの  
裸身をっ  
!!

処女を  
奪うまでわ  
ねえええええ!!!

溢れんばかりに  
したたり  
落ちてくる  
白蜜を

はち切れんばかりの  
私の肉棒に  
からませる事を  
想像するだけで  
っ





ユウナツ  
!!

ああー

!!!っ

ルッ  
ルッ  
ルールー  
ーッ!!

どっ...  
どうしたのっ  
ルールーッ?!



おあおあ  
おんおん



は…あ  
んん…



んい…  
イイ…わ♥  
んん…



どっ  
どっ  
の  
どうしちゃった  
ルール  
ルール  
ねえっ  
ルールツツ



ねっ…  
ねえ見てえ〜  
いっばい  
見てえ〜

私の  
オマンコ♡

んぶ〜♡

もうこんなに  
グチヨグチヨに  
なってる〜♡

おっお願い  
誰でもいいから  
おチンチン  
プチ込んでえ  
!!

あはは

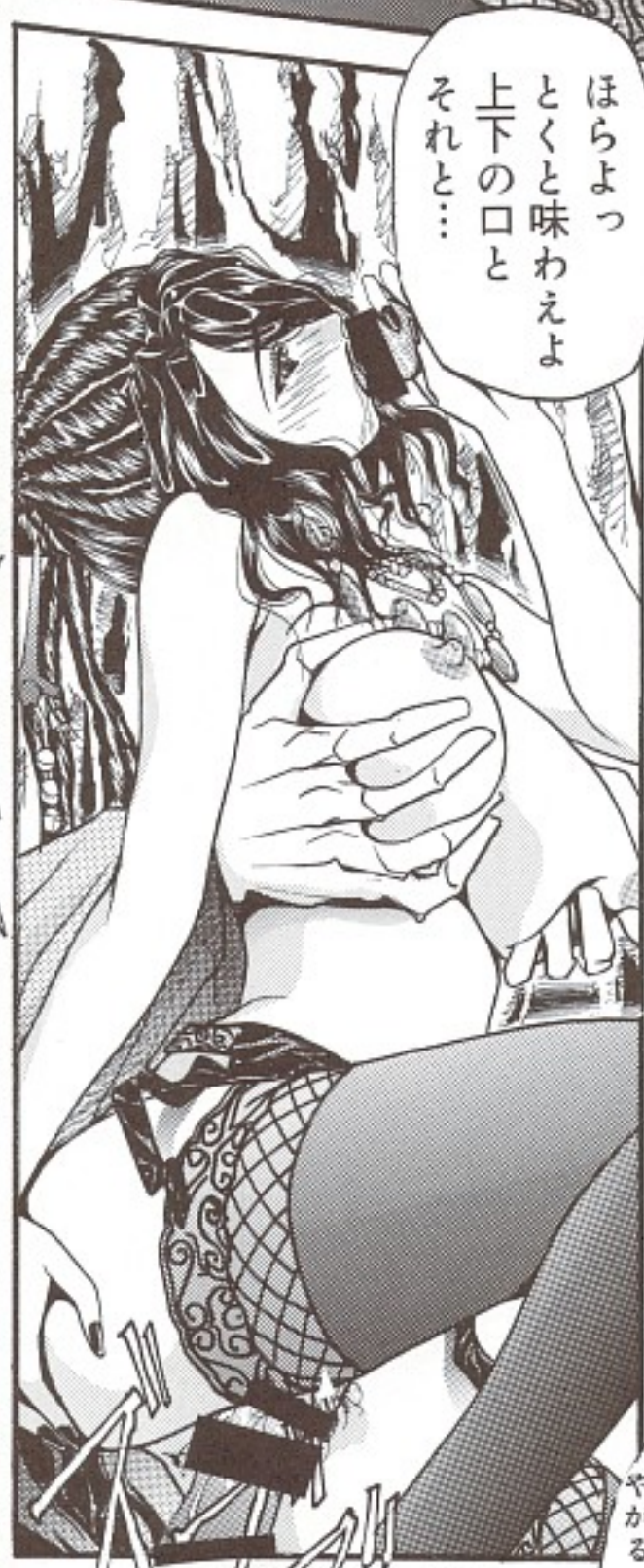


はつつ早く  
入れてエエ  
!!



フフッ  
淫乱な  
女だぜ

ほらよっ  
とくと味わえよ  
上下の口と  
それと…

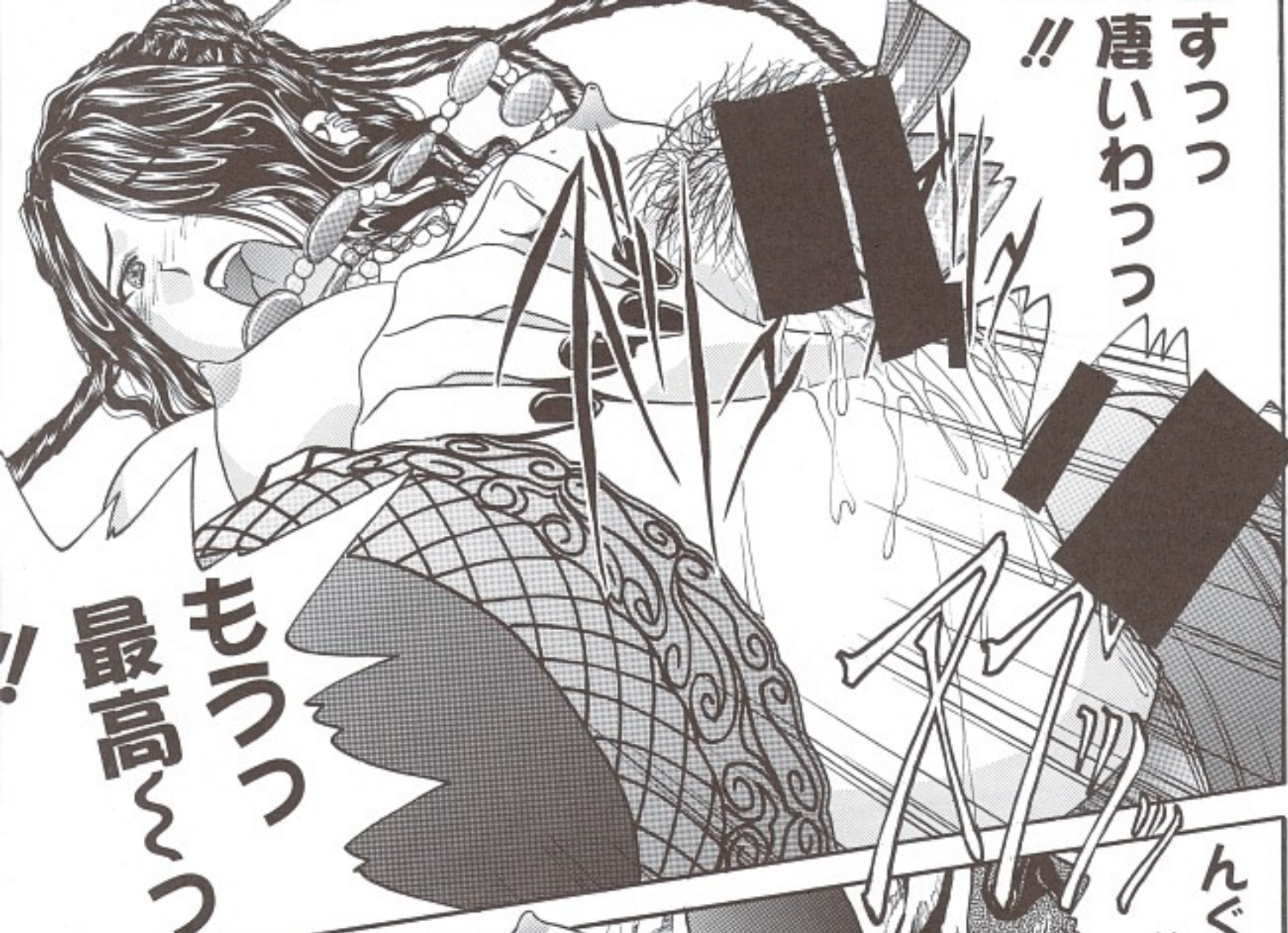


入れないから  
自分の  
おまんこ  
めちやくちや  
イジくって  
やがる



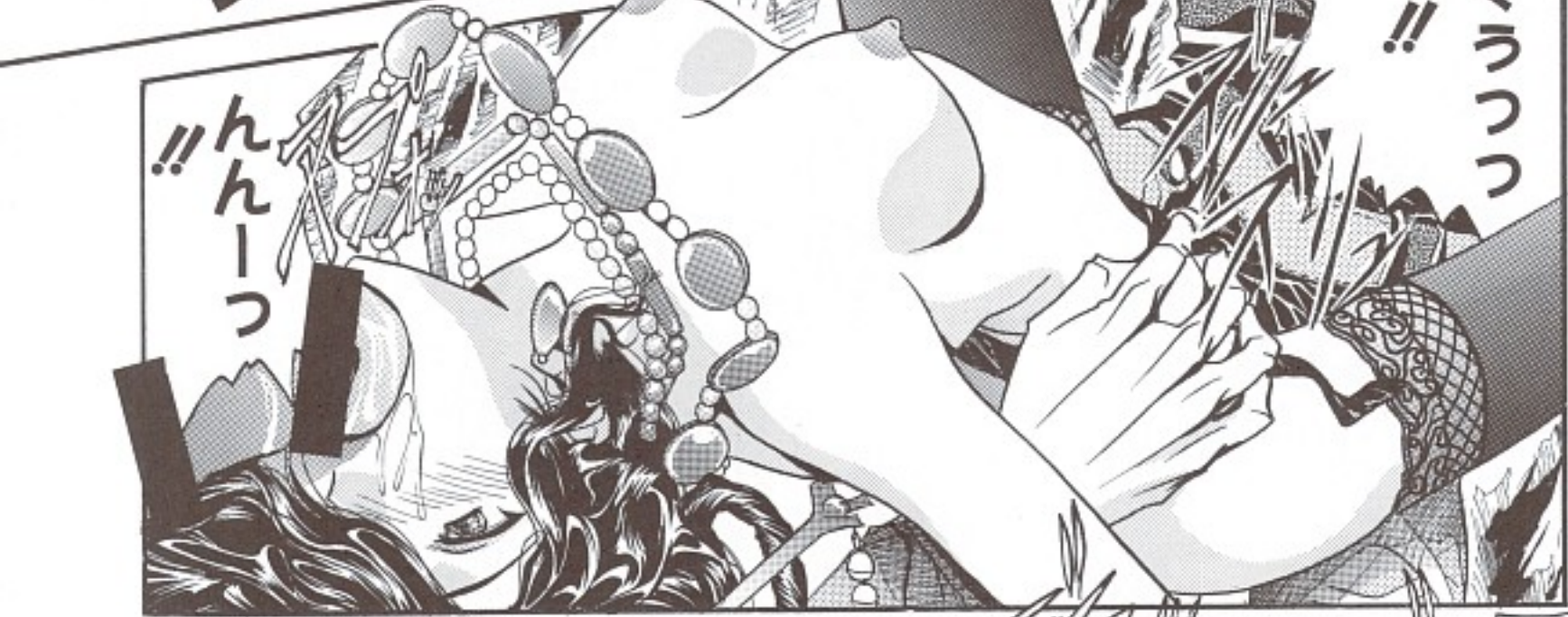
♥ あはつつ





すつつ  
唐いわつつ  
!!

最高  
もつつ



んぐつつ  
!!

んん  
つつ



も...もろ  
ダツ...メツ  
イツク...!!



もつと...  
もつと...  
突いて...



めつつ







性感体を過度に刺激される序法を直接視床下部にかけたのだ

嘘だと思っただけなら…もう一人のお連れに試してみましようか？

えっ!?

最もルールーともあろうお方ならばプライドも重なってタマったのであろう

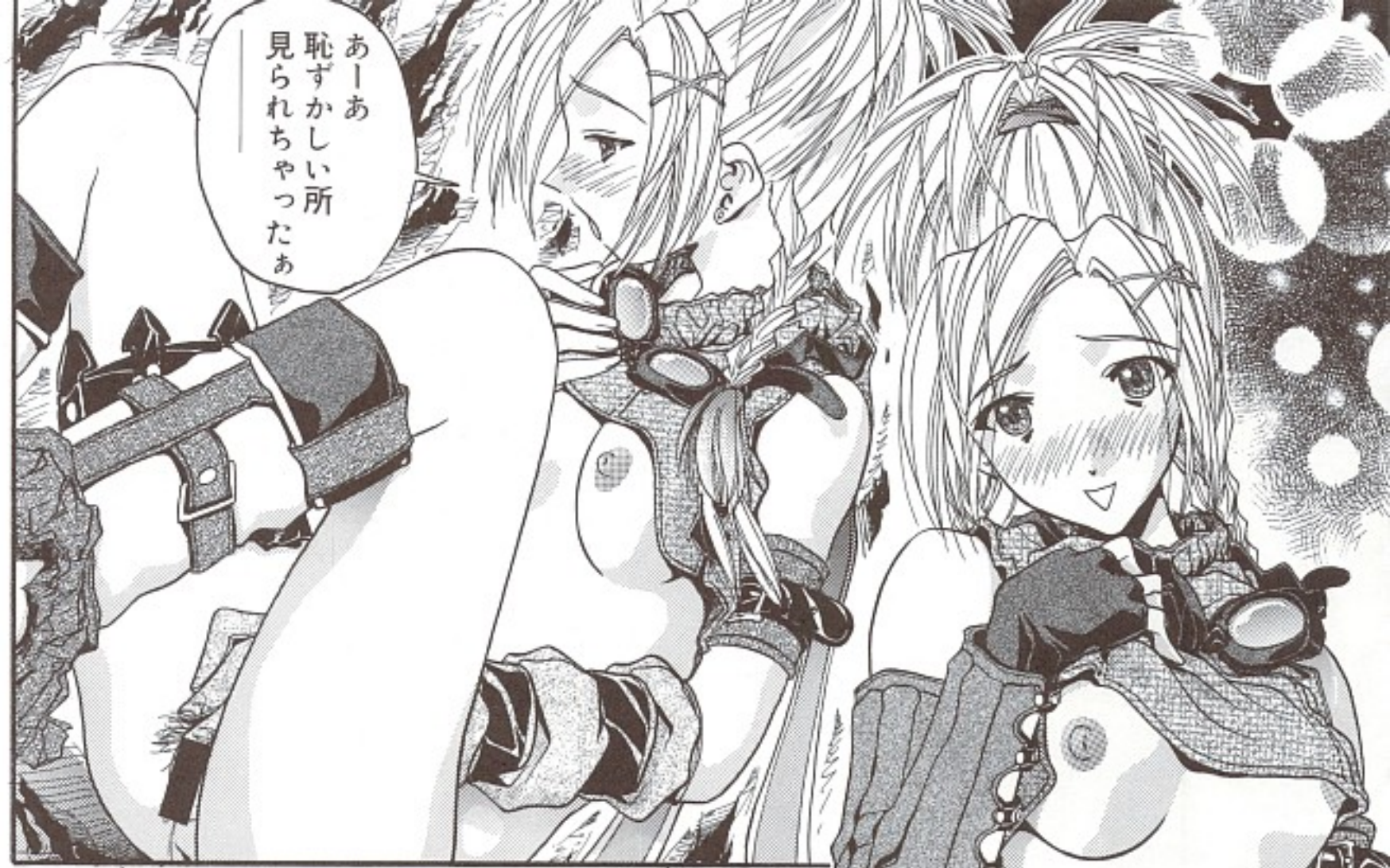
大丈夫リユククツ!!大丈夫なの!?

!!

うわっつ

!!





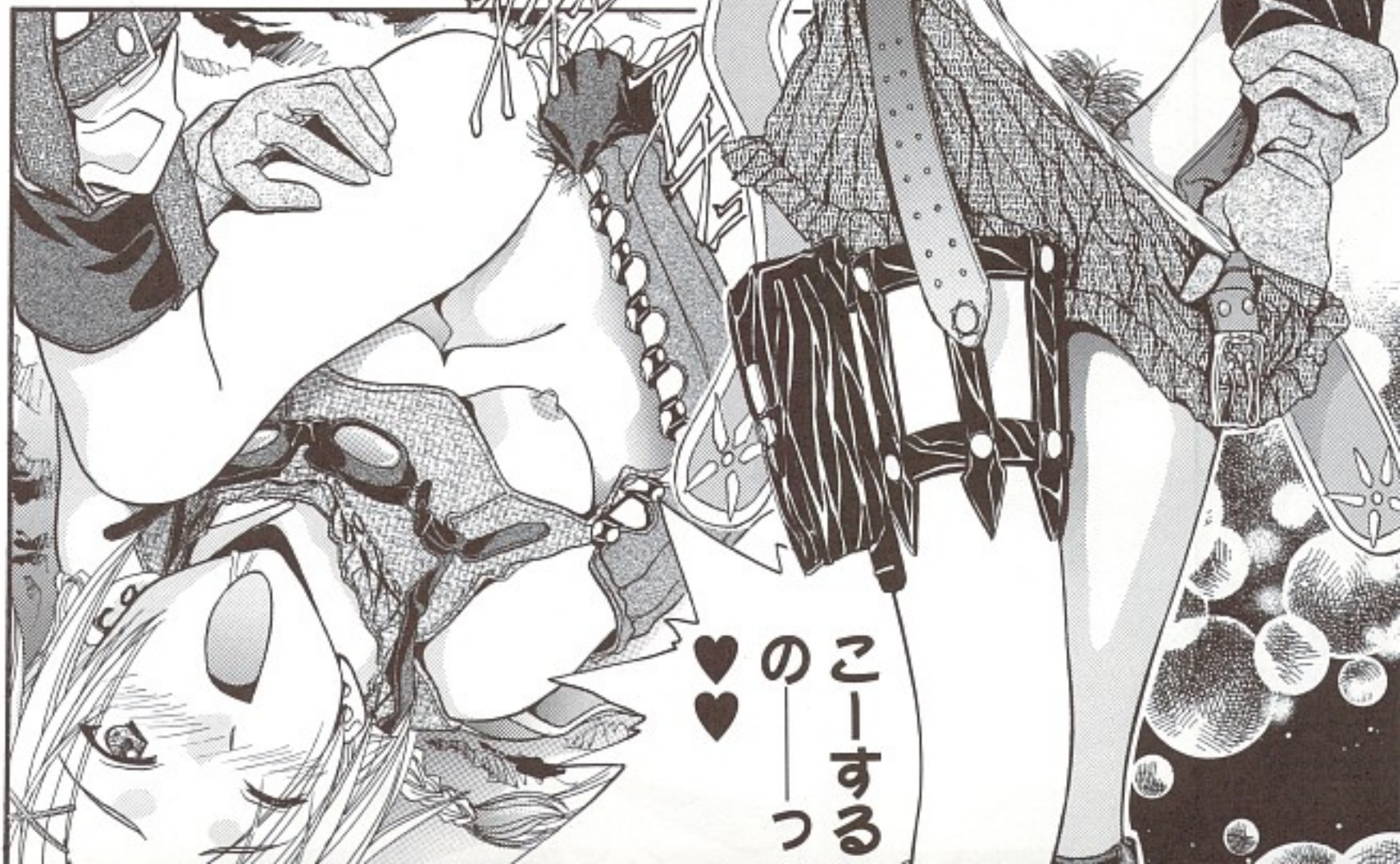
あーあ  
恥ずかしい所  
見られちゃったあ



ほら…  
クリトリスも  
固くなっちゃって

マン汁も  
こんなに  
垂れて

私って  
ヤラシ—んだねっ  
—だからね  
だからね—



♡の♡  
—  
こ—する  
つ





!! ひゅっっ

あっつ  
はあっつ

えっー  
あ~~~~  
ヤダッ!!

あっつ!!

ヤッヤダッ  
そんなに  
突がないでっつ  
じゃないとっつ



感じちゃう  
ううっ!!

ハアッ  
ハアッ  
イヤッ  
イヤッ  
イヤの  
っつ  
っつ

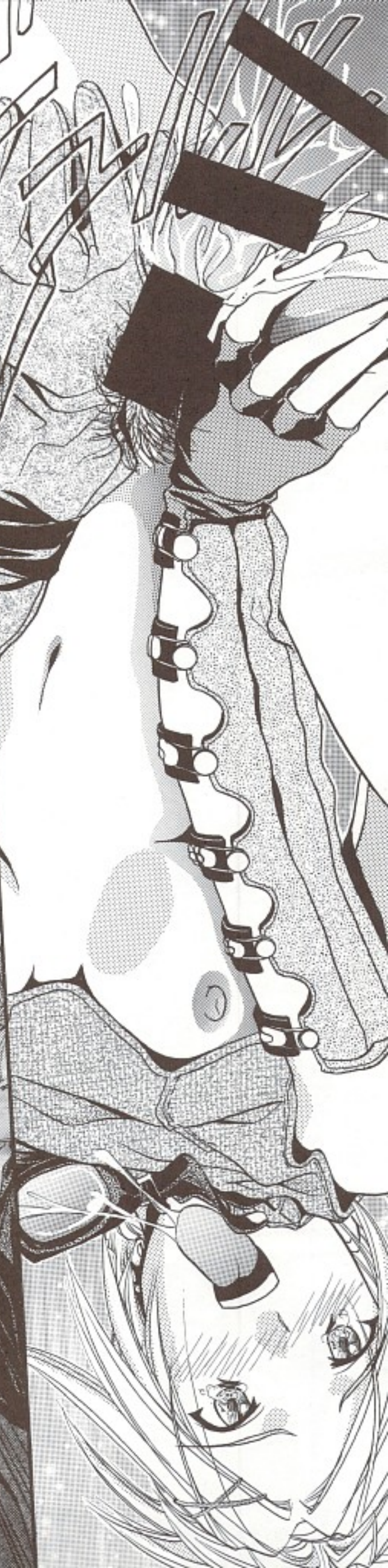




—— さあ  
 これで疑う余地は  
 ないだろう——  
 それでは……



待たせた  
 ねっっ  
 っ!!







ハア  
ハア  
何…!?

身体が…  
身体が…  
熱い…



フフフ…  
服がスレる  
だけでも  
感じるだろ〜!?



…  
怯えているね



フフツツ  
期待に伝えてあげた  
だけの事…  
立っているよ  
乳首が

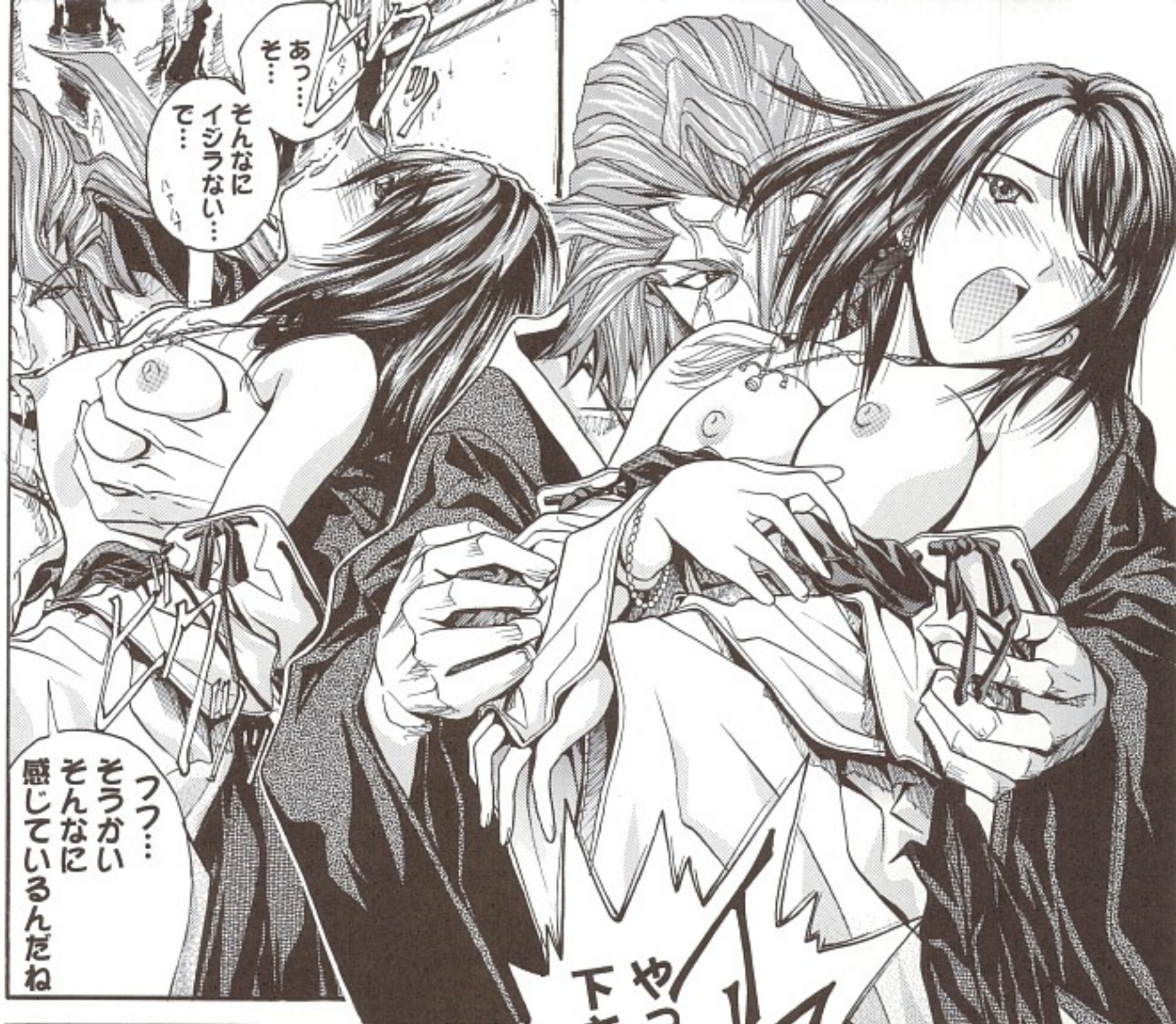
!! あつっ



…  
それって  
今から  
何をされるかを  
想像しているから  
ですよ…

…  
それでは  
見せて  
もらおうか  
……





あっ…  
ぞ…  
そんなに  
イジラない…  
で…

つつ…  
そうかい  
そんなに  
感じているんだね

やっつやめて  
下さいつつ!!



では  
下の方では  
もっと大変な事にな  
っているんだ  
ないのかな!!?



フフフ…  
本当は  
アソコを  
おもいっきり  
イジってもらいた  
んだろ!!?

我慢は  
よくないぞ  
— ほら  
— 周りをよく  
見てみる…











あっっ

はっっん...

あめんっ

あはっっ

あっっ

あめんっ

フフ...  
しまってるぞ...  
そんなに  
嬉しいのかい!?

すっっ  
唐っ...いの

おっっ  
お願いっっ

もっど...  
もっど  
突いてエ!!!





フフフ…  
—じゃあ  
もう一つの穴は  
どうかな？



あつっ  
ん…  
イイツ  
イイのっっ♡

あつっ  
あはあ  
ああつ…



やああんっつ  
前にもっつ  
ちようだいっつ  
!!

フフッ  
淫乱な娘  
が…

—ほら  
みんなにも  
見えるように  
大きく股を  
開けっ









あつっ…  
ん…

あ…  
両方の…に

いっぱい  
入って…く…  
る…

フフ…  
これでキミと私の  
Jrが

エポニジュを  
超える  
最強の召喚士と  
なるだろう…

セーリがまませんよーにっ(シーモア泣)  
~でもシーモアはケツ出しだから部下に軍配か!!







エヘヘー

後楽園ゆうえんちで僕と触手!!

BY SOYOSOYO

〜とあった  
事で…

まーた  
捕まっちゃい  
ましたあー

ジヨウ  
助けてよ〜

おーっと  
動くなよお

それ以上近づくと  
このカワイイ顔に  
傷が付くぜえ〜

ジヨウ  
なんとか  
ならないの  
!?

…タマに  
襲われ続けるのも  
いいかもな…

何言ってるのーっ  
いーっつもジヨウの  
面倒見てあげてるんだから  
助けてよーっ  
!!

バカ  
アジ引張って  
ばっかじゃねーか  
余計なお世話だぜ  
少し頭でも  
冷やしとけっ







フフ…嘘は  
よくないぞ

ヤッ  
ダメダメッ  
絶っつ 対ダメエー

オオウ  
キレイなオマ●コ  
してるじゃ  
ねーかあ

キヤアアアアアアア  
アアアアアアアアア

フフ…  
オマ●コから  
エロ汁が  
垂れてきているぞ

ヤッ…  
メ…テエ…ッ

え…!?

イハアアアアアアア  
アアアアアアアアア







アナルに  
ぶち込む  
だけですよ

アナルもマ●ロも  
ブカブカだぜ

ホウ  
認めていらっしやる  
訳ですなあ

嘘つけ

ちっっ違っ…  
違っわよっ

アナルに  
ぶち込む  
だけですよ

アッ  
…入れてるわっ  
入れてるから  
もうヤメテエーッ

アッ  
…入れてるわっ  
入れてるから  
もうヤメテエーッ



お前も  
その二人と一緒に  
乳を揉みほぐされ

オマ●コを  
かき回し  
エロ汁を  
垂らしまくり  
ながら

アナルにも  
ブチ込まれ

恥じることも忘れ  
ただ快樂の増焔に  
はまっていくなのだよ

.....

ーさあ

次はあなたの  
番だよ.....  
メグ



イヤッ  
もう  
ヤメムジ  
!!

ホホウ  
イイ眺めだ

そうだな

お前には  
特別にこれで  
オマ●コに  
ブチ込んでやろう

う…嘘っ  
!!

ヤダヤダ  
そんなの  
入れたら  
壊れちゃう  
じゃないっ  
ダメ…  
ダメーッッ

キヤアア  
アアアッ  
!!



人ッッ  
痛ッ  
痛いッ

はっ  
早く  
抜い  
てえ

バ  
カ  
バ  
カ

何？  
もつと  
ブチ込んで欲しい？  
オマ●コもアナルも  
いっぱいにして  
欲しいだつて？

バツバカッ  
そ…んなこと  
言つてな…  
いつつ  
イヤアアアッ





イヤアアアア  
アアアアアア

ヤッダアッ  
な…中で  
ゴジゴジして  
…るっ

も…う  
いいから  
は…やく抜いてっ  
!!

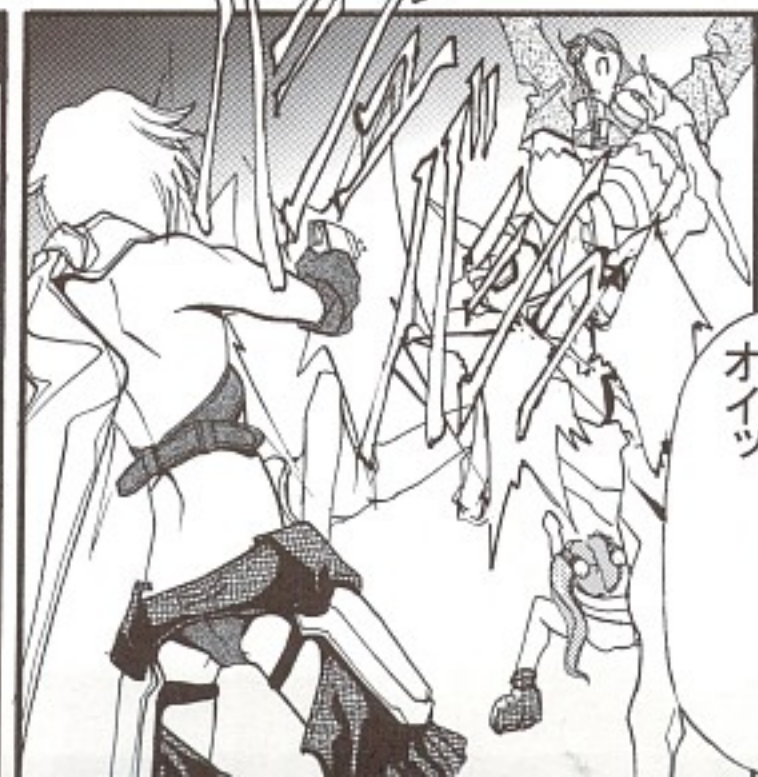
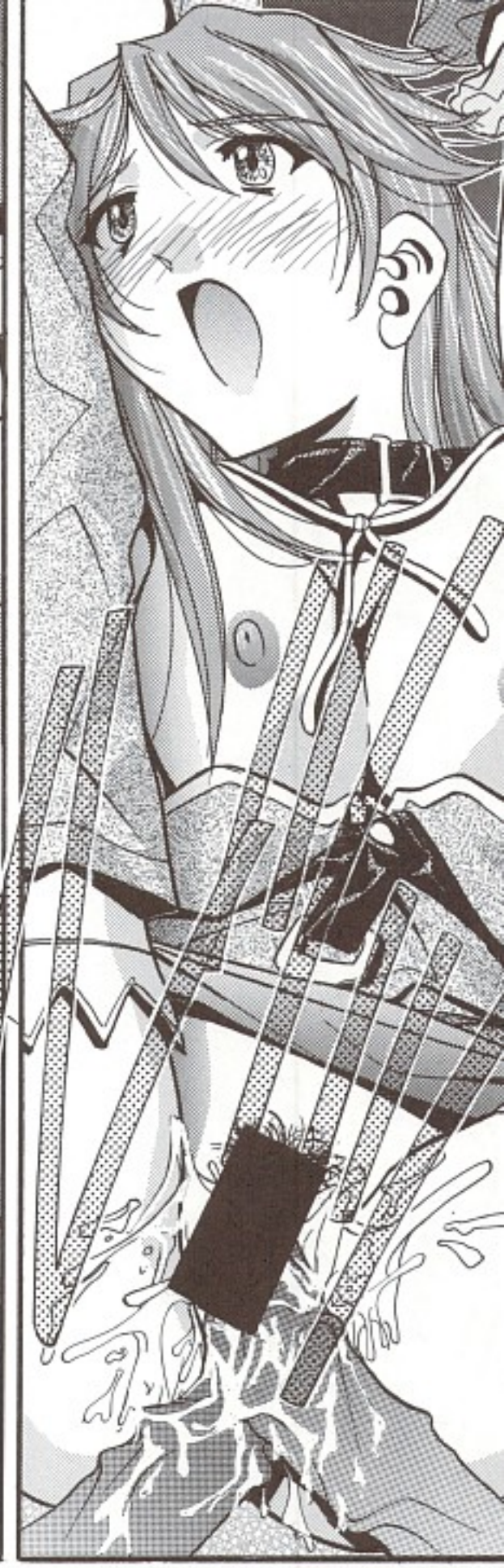
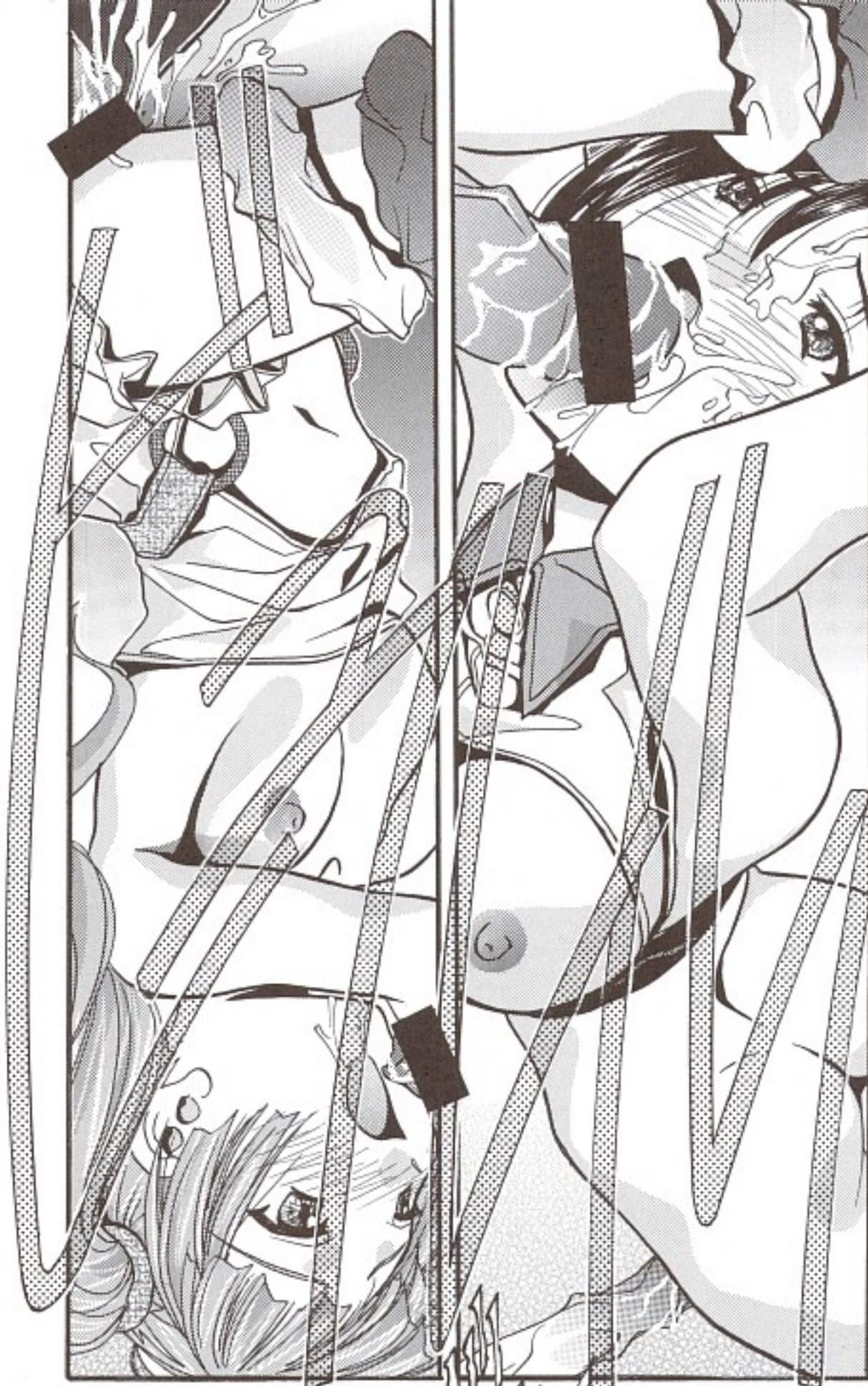
あつ  
締めまりがキツすぎて  
抜けなく  
なっちまった!!

あつ  
でっ出そう  
っ  
!!

うおおっ  
たまんねーぜっ  
!!

ダ中ダダ  
ナはナナ  
ーッ  
!!!





〜フウ  
イイ女を  
犯すのは最高だなあ  
オイツ



**SOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S**

**SOYOSOYO'S WORKS**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S**

**YO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS-IO**

**SOYOSOYO'S WORKS**